

洪水・内水氾濫発生！ 初動対応グループワーク

～何を判断し、何の対策を優先しますか～



タイムキーパー



司会者 & 紹介者



記録係



水害対応訓練 設問2

(発災直後～1時間以内)

水害対応訓練の設問2では、人命保護を最優先としつつ、設備被害の最小化を図ることをコンセプトとしています。この訓練の目的は、緊急時の優先順位付けと迅速な意思決定能力の向上であり、効果として実践的な避難誘導と設備保護の手順理解が期待されます。

講師注: 人命最優先の原則を常に意識させつつ、設備保護との両立を考えさせましょう。



導入〔参加者用〕 訓練を開始するにあたり 電気設備の危険性

工場の電気設備

工場では、電気を使う機械がたくさんあります

水と電気の危険性

水と電気は大変危険です

安全な避難

避難するときは、慌てずに安全な場所へ移動することが大切です

講師注:水と電気の危険性について、具体例を挙げて説明してください。



現在、発生している社内外被害状況【参加者用】

工場内の状況

- 1階の出入口3カ所から水が流入（床上5cm）
- 制御室前の通路に水たまり（床上3cm）
- 生産ライン稼働中、作業者は通常作業継続中
- 更衣室、事務所前の下水から水が逆流開始

周辺の状況

- 構内排水路が満水
- 周辺道路のマンホールから水が噴出
- 正門前の道路が冠水（タイヤ半分）

人員・設備の状況

- 作業員100名が工場内で作業中（1階に60名）
- 非常放送設備は使用可能
- 重要な電気設備の位置
- 制御盤（床上20cm）
- 配電盤（床上10cm）

講師注：浸水状況と危険箇所を図示すると理解が深まります。

設問:No.2【参加者用】

あなたは、何を判断し、何の対策を実行しますか？

1 設問

工場の1階に水が入ってきました。床から5cmの高さまで水があります。人の安全と機械を守るために、今すぐ何をすべきか3つ選んでください。

2 分かりやすい言い換え

工場の中に水が入ってきました。作業者の安全を確保し、設備の被害を防ぐために、どのような行動が必要か考えてください。

3 考えるポイント

- 1.機械を動かし続けても大丈夫ですか？
- 2.水と電気が接触する危険はありませんか？
- 3.作業者をどこに避難させますか？

講師注:時間経過による状況悪化の可能性を意識させてください。





取るべき行動の選択肢 [参加者用]



a) 全館放送で避難指示を出す(2階以上への移動)

人の命を守ることが最も大切です



b) 生産ラインの緊急停止手順を開始

機械を動かしたまま水に浸かると危険です



c) 1階電気設備の電源遮断判断

水と電気が接触すると感電する危険があります



d) 重要設備の緊急保護措置実施

大切な機械を守るための緊急措置です



e) 作業者の避難状況確認を開始

全員が安全に避難できたか確認が必要です

講師注:各選択肢の優先順位について議論を促してください。

水害対応訓練 グループワーク回答シート 設問No.2

グループ名: 担当体制: 現地災害対応体制 タイムライン: 発災直後

**Q:工場の1階に水が入ってきました。床から5cmの高さまで水があります。
人の安全と機械を守るために、今すぐ何をすべきか3つ選んでください。。**

工場の中に水が入ってきました。作業者の安全を確保し、設備の被害を防ぐために、どのような行動が必要か考えてください。

- | | |
|---------------------------|----------------------------|
| a) 全館放送で避難指示を出す(2階以上への移動) | (理由:人の命を守ることが最も大切です) |
| b) 生産ラインの緊急停止手順を開始 | (理由:機械を動かしたまま水に浸かると危険です) |
| c) 1階電気設備の電源遮断判断 | (理由:水と電気が接触すると感電する危険があります) |
| d) 重要設備の緊急保護措置実施 | (理由:大切な機械を守るための緊急措置です) |
| e) 作業者の避難状況確認を開始 | (理由:全員が安全に避難できたか確認が必要です) |

優先順位を考えて3つ選び、選んだ理由を説明してください。

選んだ理由:

- ****

グループ発表(各5分)

1

発表内容

以下の点について発表してください:

2

選択した3つの行動

選択した3つの行動とその優先順位、理由

3

追加の対応策

発災直後から1時間以内の状況を踏まえた追加の対応策

4

連携ポイント

他の体制との連携ポイント

※発表後、他のグループからの質問を受け付けます。





水害対応訓練を終えて

1 知識の向上

災害時の行動手順を確認しました。

2 仲間の結束

協力体制を強化しました。

3 課題の発見

改善点を把握し、次回に活かします。

4 継続的な備え

日頃からの意識向上が大切です。

望ましい対応と理由【講師用】

回答例:a, b, c

選択の理由は以下の通りです。

a) 避難指示放送

- ・人命安全確保の最優先事項
- ・2階以上への迅速な垂直避難が重要

b) 生産ライン停止

- ・浸水による設備被害防止
- ・二次災害の防止が必要

c) 電源遮断判断

- ・感電事故防止が急務
- ・配電盤が浸水の危険性

講師注: 人命＞設備＞物品の優先順位を強調してください。



重要な判断事項【講師用】

1

確認事項

- ・生産ライン停止の手順確認
- ・電源遮断の範囲と手順
- ・避難ルートの安全確認
- ・重要書類・データの保護措置

2

注意点

- ・垂直避難の原則
- ・電気設備の位置関係
- ・避難経路の水深

＊講師注：

各判断の基準と手順を明確にすることの重要性を説明してください。



社内外との連携 [講師用]

1

緊急連絡

- ・本社への第一報(衛星電話)
- ・生産停止による顧客影響の把握
- ・協力会社作業者の避難確認

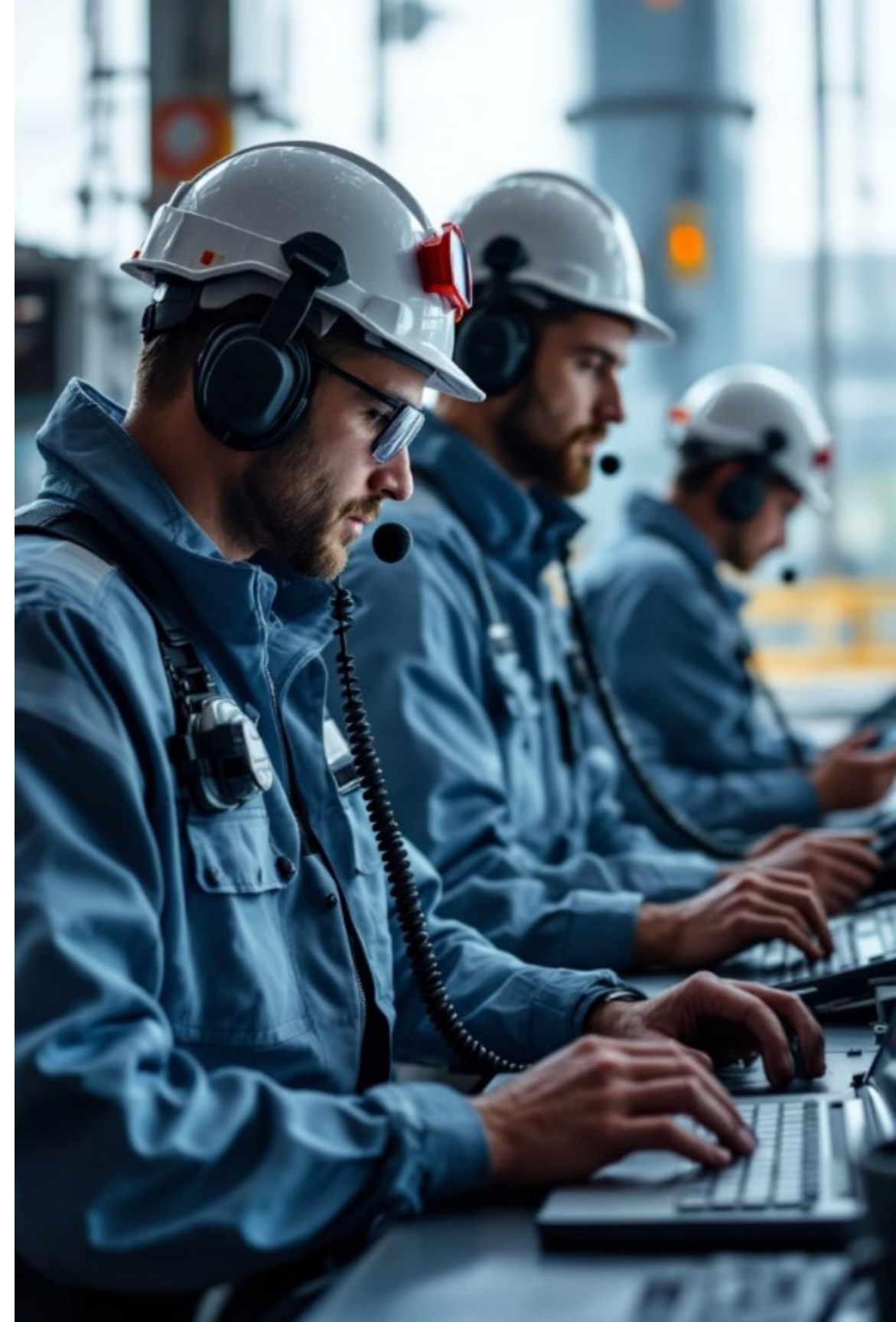
2

確認事項

- ・避難場所の収容人数
- ・避難経路の安全性
- ・二次災害の可能性

*講師注

情報共有の重要性と手順について説明してください。



知っておくべき用語【講師用】

生産関連用語

- ・生産ライン: 製品を作る工程が並んでいく作業場所
- ・制御室: 生産ラインの操作や監視を行う部屋

電気関連用語

- ・電源遮断: 電気を止めること
- ・配電盤: 電気を工場内に配る制御箱

避難関連用語

- ・垂直避難: 上の階に逃げること
- ・非常放送設備: 緊急時に工場内全体に放送できる設備

講師注: 実際の現場で使用される用語の具体的な説明を心がけてください。



お疲れ様でした

感謝の気持ち

チームの努力に感謝します。

達成感

プロジェクトの成功を共に喜びましょう。

リフレッシュ

休憩を取り、英気を養いましょう。

次のステップ

新たな挑戦に向けて準備しましょう。